

平成26年2月10日  
浜松市中区旭町12-1  
遠州鉄道株式会社

各位

## 稀少な英国製電気機関車 ED282 の写真撮影会を特別開催

～稼動状態での現存は国内唯一、再塗装で美しい今がシャッターチャンス！～

遠州鉄道株式会社(本社:浜松市中区旭町、社長:齊藤薫)は、平成26年3月1日(土)に当社電気機関車の写真撮影会を行います。

当社で所有しております電気機関車の **ED282** 号機(イーディーにじゅうはち、に号機)は、大正14年(1925年)に英国で造られた、今年で89年目となる貴重な舶来電気機関車です。大正時代に作られた電気機関車は大変貴重な存在ですが、英国製で国内に稼動状態で現存している機関車は、当社のこの1両のみと言われております。しかし通常は深夜の工事等にのみ使用しておりますので、日中に動いているところを見ることはできません。

このたび、平成20年以来約6年振りの全般検査(部品の総点検および再塗装)を終え、外観が美しい状態で西ヶ崎駅周辺に留置されております。鉄道ファンや沿線のお客様の要望にお応えして、通常は見ることのできない、パンタグラフを上げた状態での展示をすることにいたしました。概要は下記の通りとなりますので、ご案内方、お取り計らい下さいますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 開催内容

- ① 電気機関車 **ED282** のパンタグラフを上昇させた状態で、西ヶ崎駅ホーム北端または駅西側駐車場からの撮影会を行います。自由撮影です。  
(但し混雑時は、一人あたり5分を目処に撮影時間の制限を予定しています)
- ② 西ヶ崎駅隣接の鉄道営業所前にて、グッズ販売を行います。商品を合計 **1,000** 円以上お買い上げのお客様の中から、先着 **50** 名様に当日限定の記念カードをプレゼントいたします。

#### 2. 開催日時/場所

平成 **26** 年 **3** 月 **1** 日 (土) **13:00**～**15:00**/遠州鉄道 遠州西ヶ崎駅付近 (別紙参照)

※良好な撮影環境の確保のため、車体に影が最も映りにくい時間帯での開催です。

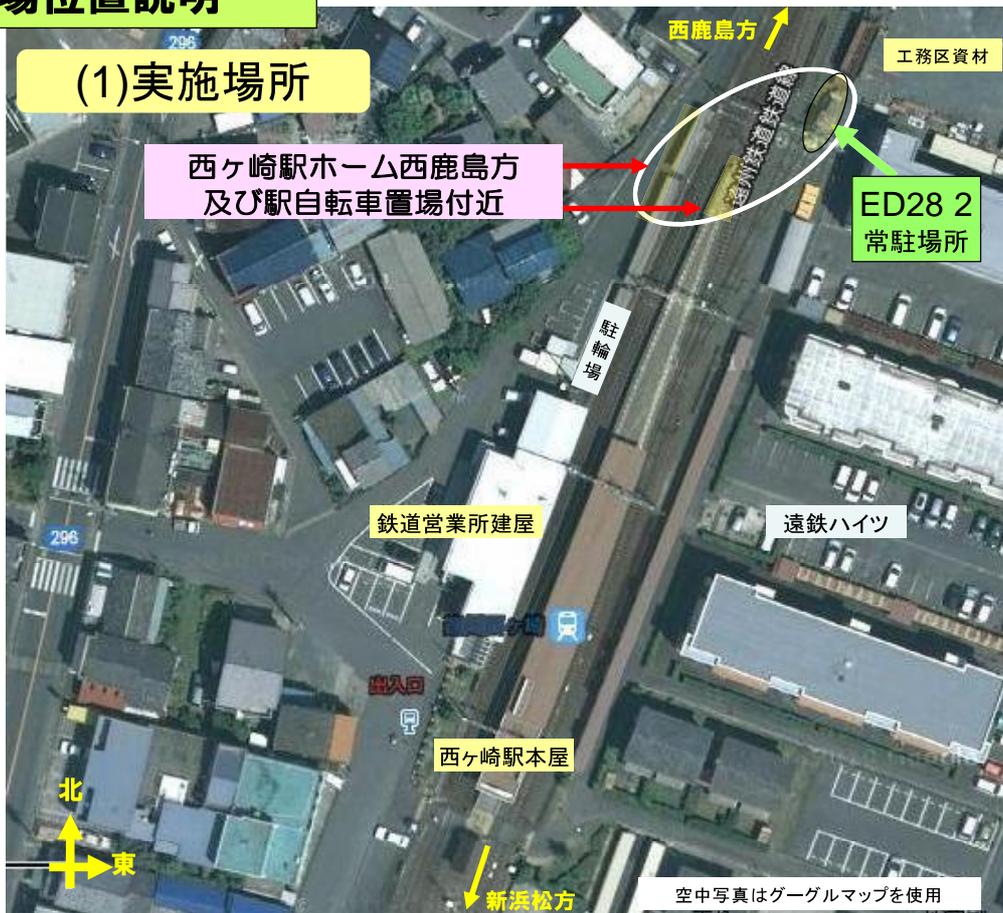
※線路内は立ち入り禁止です。撮影場所は駅ホームまたは西側駐輪場に限りです。

※小雨決行、荒天中止です。

以上

## 会場位置説明

西ヶ崎駅（鉄道営業所）空中写真（全景）



## (2)主な集客位置 (撮影位置拡大図)



## 遠州鉄道 ED282の人気について

ED28は、大正時代に日本の鉄道技術史に一時代を築いた英国製電気機関車の唯一の現役車であり日本の鉄道技術史上も貴重な機関車である。現在は夜間の保線工事、車両牽引等に使用している。

当機はその貴重さから鉄道ファンの人気がきわめて高く、走行への要望も強いが、保安装置やその性能、また混んでいるダイヤ上の事情で、昼間の本線運行は原則として不可能である。

しかし、せめてパンタグラフを上げた姿が見たいという声も高いため、今回、検査実施により外観(塗装など)も整備された機会に、季節による太陽光線状態などを考慮のうえで、写真撮影に好適な時期に常駐場所(西ヶ崎構内)から**動かさない状態で、パンタグラフを上昇させて、撮影の機会**を一般に供することとする。



検査出場後の美しい状態のED282の近況。2013年11月30日西鹿島にて

1925(大正11)年に豊川鉄道が、英国から輸入した、舶来電気機関車。

英国製輸入電気機関車で現役なのは日本唯一。今年(2014年)で89歳になる。

※大井川鉄道のどの現役SLより古い機関車

※豊川鉄道:現在のJR東海飯田線の南部(豊橋から大海まで)を経営した私鉄。1943(昭和18)年に国有化され、国鉄飯田線の一部となった。

遠州鉄道では国鉄から譲り受け、1960(昭和35)年から貨物列車用(1976(昭和51)年まで)及び社内工事用に使用中。

制御装置などに製造当時の英国製の機器がいまだに残っている。

鉄道の産業文化史からも、きわめて貴重な存在。